

山中の泊を伴う登山計画書のチェックリスト

	内 容	備 考
○ 活動目的・活動場所及び活動内容について		
1	☐ 教育活動の一環として、相応しい目的を設定している。	
2	☐ 活動場所は、登山の目的を踏まえ、そのために適切な場所である。	
3	☐ 山行中の行程に無理はない。（1日の行動時間は8時間以内。）	
4	気象状況について ☐ 山行3日前から当日の気象を確認し、実施の判断を行う。（警報、注意報の発令がある場合は、その内容について慎重に検討し判断する。）	
○ 引率体制及び引率者の資質について		
5	引率体制について ☐ 複数体制である。 ☐ 引率者は1名であるが、参加する生徒の人数や、活動場所及び行程は適切である。	
6	引率者の内、少なくとも1名（以下、リーダーと記載）の資質について ☐ リーダーは、山岳に係る資格を保有している。又は、国立登山研修所や各都道府県が主催する研修会を履修している。 ☐ リーダーは、一定の難易度以上の無雪期・積雪期登山のリーダー経験を有し、継続的に活動している。 ☐ 引率者に一定の難易度以上のリーダー経験はないが、本計画の参加生徒人数、活動場所及び行程等を踏まえて、当該引率者による引率は可能である。	
○ 事故防止及び救急対策について		
7	危険箇所の有無の把握について ☐ 引率者が山行実施の1か月以内にルートの実地踏査を行い、危険箇所の有無を把握している。 ☐ 実地踏査は行っていないが、山行予定日の1か月以内に同コースを登った高体連専門部各支部又は北海道山岳連盟から情報を収集している。	
8	☐ 山行中に、山行継続が可能か引き返すかの判断を、どの場所で、いつ（時刻）行うか設定されている。	
○ 参加者及び保護者に関して		
9	☐ 参加生徒等の活動経験は、本計画に対し十分である。	
10	☐ 参加生徒の保護者の了解を得ている。	

※ 5・6・7については、項目□のいずれかに該当すること。